

II. 環境人間学研究科（博士後期課程）教員表

*印は、研究指導教員

(令和6年4月1日現在)

授業科目	担当教員(研究部門)及び授業等の概要
環境人間学 特別演習	<p>本特別演習は教員の個別のフィールドから、環境と人間の相互関係について考察し、総合的に捉えることができるようにする。また、これらに隠されている問題を正しく認識・評価し、問題の解決をめざし、好ましい環境創造のための新しい知の体系化を考究することにより、それぞれの専門領域における諸問題を総合的に考察し、解決できる能力を深めさせる。</p> <p>[人間環境部門]</p> <p>有満 秀幸 教授（食品の安全性について微生物学の視点から） *伊藤美紀子 教授（疾患における代謝異常と栄養療法の視点から） *乾 美紀 教授（マイノリティの教育問題とそれに対する教育支援の視点から） 井上 靖子教授（臨床心理学、心理療法とカウンセリングの視点から） *内田勇人 教授（子どもの発達と健康、高齢者の健康の視点から） *尾崎公子 教授（教育政策の視点から） *加藤陽二 教授（食品・生命科学と生活環境の視点から） 金子一郎 准教授（老化予防栄養学の視点から） 鄭 成 教授（個人史の視点から） *寺西雅之 教授（文体論および英語教育・学習論の視点から） 中出麻紀子 准教授（健康的な食事・食習慣と関連要因の視点から） *永井成美 教授（生体内環境と食との関わりという視点から） *村上 明 教授（食品成分の機能性についてストレス応答の視点から） *吉田 優 教授（代謝物解析の視点から） *吉村美紀 教授（食品に対するヒトの感覚機能と健康の視点から）</p> <p>[社会環境部門]</p> <p>*赤澤宏樹 教授（緑地計画学の視点から） *石田弘明 教授（植生学の視点から） *宇高雄志 教授（人間居住の視点から） *宇野康司 教授（地質学の視点から） *太田尚孝 教授（都市計画学の視点から） *大橋瑞江 教授（生態系の構造と機能の視点から） *木村玲欧 教授（社会科学的手法による災害・防災研究の視点から） *栗山武夫 准教授（哺乳類の生態系管理の視点から） *高橋鉄美 教授（進化生態学の視点から） 中桐斉之 准教授（生態環境と情報科学的な視点から） *中畠一憲 教授（環境経済学の視点から） 藤木大介 准教授（野生動物管理と森林管理の視点から） 三田村哲哉 教授（建築意匠学の視点から） *安枝英俊 教授（建築計画学の視点から） *山端直人 教授（野生動物管理と農村計画学の視点から） *横山真弓 教授（野生動物管理学の視点から） *森光由樹 准教授（保全生態学の視点から）</p>